平成25年7月21日 執

茨 理

んなの党

| 成長戦略は徹底した規制改革で!

一グリーングロースによる新しい社会システム構築-

Ⅱ エネルギー転換で達成する経済成長と原発ゼロ!

Ⅲ 増税の前にやるべきことがある!

Ⅳ「地域主権型道州制」で格差を是正

「3 ゲン」を移譲し、消費税は地方の財源に-

Ⅴ 子育て・介護で未来に希望を!

VI東北から未来を変える!

VII激動する国際情勢の中で戦略的な外交を!

補論 財源はしっかり手当する ―ムリ・ムダ・ムラを削減し 不要資産を売却

ブレない・曲げない・崩れない

石原いしはら じゅん子 プロフィール

好物:お寿司・基本的に添加物の入っていない食べ物

資格:空手3段・そろばん1級・裏千家茶名取得 特技:トラクターの運転・園芸・野菜づくり

i原じゆん子と

- ●消費税増税は凍結!
- 2020年代に原発ゼロ!
- ●自由につくるための農業改革!
- ▶女性、子どもにも優しい国のしくみづくり!

ビールコーディネーターとなり東京・青山にワイン教室を開く。 1996年、フランスへ。ボルドー大学でワイン醸造学を学ぶ。

2002年、ワイン醸造所を立ち上げる。 2003年、ワイン輸入会社を設立、日経ウーマンベストテン選出

好きな言葉:継続は力なり・有言実行

# 「決断」「実行」。全力疾走!!こうづきです。

●主な推薦団体

**於治連盟/茨城県自動車販売店協会『連盟/茨城県看護連盟/茨城県看護連盟が取政策研究会/茨城県医師連盟)良政治連盟** 

【上月良祐の主な政策】

- ●東日本大震災の復興加速
- ●経済の再生・再興、雇用創出
- ●社会保障の安心確立 ~幸せな高齢社会づくり~
- ●強い農林水産業の確立
- ●人がいきいきと暮らし、学び、働く環境づくり・ 子育て支援
- ●地方分権と行革の徹底
- ●国内の様々な分野に重大な影響を与えかねない TPPについては、国益が最大限に守られない限り反
- ●国民・県民の命と国土を守り抜く、防災・減災対策を 推進します。

昭和37年12月26日生(50歳) 昭和37年12月26日生(50歳) ことが大好きです。 ことが大好きです。 「プロフィール」 茨 平 平 平 昭 昭 住 城 成 成 成 和 和 所 県 22 17 14 62 62 · · ·

内閣官房副長官秘書官

茨城の未をう 働いてまいります。 - トオの発展のた 茨城、日本の発 日本の未来のために!茨城の未来のために! 発事 た上 月りようすけは、 めにすべてを捧げて

党 公

http://www.kouzuki-r.com

比例代表では「自民党比例候補者名」か 「自民党」とお書きください。

震災からの復興などの諸

●中学卒業までの医療費無料化。 国保税・介護保険料引き下げ、後期高齢者

医療制度の廃止、年金切り下げの中止。

●「過度の競争主義」を改め「いじめ」のない学校と社会を。

メディアも、自民党の重鎮も

# 注目の"自共対決"

「私にいわせると自民党と共産党こそが 「二大政党」一自民党の重鎮・古賀誠元幹 事長が「赤旗日曜版」(6/2付)で発言し、話 題に。自民・民主の「二大政党」も維新・みん なの「第三極」も色あせるなか、国会論戦で も「自共対決」に注目が集まっています。

歴史を改ざんし、歴史に逆らうものに厳しい審判を侵略戦争の肯定・美化は国際社会から孤立 日本軍「慰安婦」問題の解決を

憲法9条の心を世界に広げます。戦争する国づくり」の危険な道――「集団的自衛権の行使」は「海外で

安保なくし対等の日米関係へてい日本を 96条の改憲をやめさせ、立憲主義を守る

再生エネルギーの普及を輸出中止し 即時原発: 東海第2原発を廃炉に 即時原発: 即時原発ゼロ

雇用・中小企業支援に内部留保の一部を賃上げと ストップ消費税増税

政に届けたい。 になっています。 う気持ちでい 私はいま、「みなさんの切実な声を国 です。

とっても「自民党」対「共産党」が 農」を守りたい。この思いで立候補を くらし、原発、憲法など、どの問題 明

略 歴 1950年鹿児島県霧島市生まれ/71年鹿児島女 子短大卒/東京科研工業㈱'72年マックスファクター (現在「SKII」)/88年県南農民組合事務局長·全国農民 連女性部副部長歴任/2012年総選挙茨城3区候補者

·PP交渉参加を撤回させ、「食」と

0)



日本共産党公認

小林きょう子事務所 〒310-0836 水戸市元吉田町2−3 TEL.029(247)6523 FAX.(248)3023 Eメール・jcp@ibjcp.gr.jp

平成25年7月21日 執

茨 理

むら

3つの挑戦で、いばらきをもっと元気にします。

●憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。

●未来産業、世界一の宇宙・ロボット産業を目指します。

●日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。 ●改憲や国防の足かせとなる自虐史観を払拭します。

●消費増税は中止します。日本経済の再建に必要なのは増税ではなく経済成長です。 ●「200兆円未来国家建設プラン」により、高度経済成長を実現します。 ●法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。

●強い農業、最先端技術で食糧増産・品質向上を実現します。

幸福実現党 公式サイト http://www.hr-party.jp/ 中村こうき 公式ブログ http://nakamurakouki777.blog109.fc2.com

中村こうき (49歳) 小美玉市生まれ。私立茨城中学校卒。土浦第一高等学校卒。防衛大学校卒 (30期)。 陸上自衛隊幹部 幸福の科学支部長を歴任。趣味は読書とスポーツ(中高は水泳部、大学はレスリング部)。妻と3男1女。

国防強化! 略称:幸福

世代を超えて、社会の真の弱者を徹底して支援。 安心の ひとりの再チャレンジを支え、自立をサポートすることで 社会保障の基盤になる「支える側のチカラ」を力強く 拡大します。日本の未来を担う次の世代が、安心して暮らせる持続可能な 社会保障制度をつくります。

● 年金制度の一元化、積立方式への移行で、安心の年金制度を実現。

● 生活保護制度は「高齢者・障碍者」と「現役世代」で支給・運用を区別。 それぞれの条件にあったサポート、自立支援の仕組みを確立します。

世界の市場で勝ち抜くための競争力を強化し、**より強い** 自由主義経済を実現。規制改革を押し進め、日本の 持つ技術力、モノづくりのポテンシャルを最大に引き 上げ、元気な経済と、安定した雇用の実現を図ります。

● 幅広い規制改革を促進。

官・民の競争力をアップし、賢く力強い日本経済の実現を。

● 正規雇用と非正規雇用の格差と壁を撤廃し、「働きやすさ」「働く喜び」を とり戻します。

命を守る人が人らしく、最後まで輝いて生きてゆける社会を目指 して、生活を守り、すべての命を守る、やさしく質の高い 医療・介護 医療・介護の仕組みをつくります。

- 混合医療を解禁し、患者にとって自由な医療を実現。
- 慢性的な人材不足、ハードワーク、決して高いとは言えない賃金。 介護現場の労働環境を改善して、安心できる長寿社会を実現するために 努力します。

プロフィール 昭和32年5月6日生、おうし座、A型 茨城県立土浦第一高等学校卒業 専修大学法学部卒業、 専修大学大学院法学研究科

早稲田大学社会システム工学研究所客員研究員 藤代町議会議員4期、

取手市議会議員2期 衆議院議員1期(平成21年初当選) 家族:妻、長男、長女、孫2人

あな

財務副大臣として、茨城県の市町村庁舎再建、立地・グループ補助金、 つくば国際戦略総合特区、圏央道や東関東道水戸線の早期建設、 国道6号日立バイパス、鹿島港や茨城港などの復興予算を決定しました。 生まれ育った茨城に笑顔と力を取り戻します。

被災県茨城に笑顔を

公共建築物再建、耐震構造強化、風評被害支援、消防団・NPO等との防災連携

子育で世代やお年寄りに笑顔を

新児童手当、幼児教育・高校授業料無償化、保育所増員、診療報酬引き上げ

屬人人名尼美爾尼

表

も民主党の

者

お金による解雇を阻止、非正規社員の均等待遇、サラリーマンの必要経費拡大

中小企業に美額を

融資の連帯保証禁止、事業承継税制・交際費課税見直し、社員の健康保険への支援

農林水産業に美顔を

農業・畜産・酪農・漁業者所得補償制度、6次産業化、日本酒を含む輸出拡大

地球に笑顔を三世界に誇る憲法の平和主義を守る

徴兵制につながる国防軍創設は阻止し、国連PKOを含む平和貢献活動を強化

*ふるさとに笑顔を一国益を損ねるTTPPには不参加* 農業、国民皆保険、郵便局ユニバーサルサービス、食の安全、企業競争力を守る

ふじた幸久に ご支援を

藤田幸久後援会々長 小林

連合茨城会長 和田 浩美 藤田幸久後援会顧問 幡谷 祐一(県中小企業団体中央会々長) 顧問原中勝行 (元参議院議員) (前日本医師会々長)



笑顔をとりもどす政治 スマイル 茨城

温がいノハートワーク 「命を守る政治」がライフワーク。消えた年金、 後期高齢者医療制度、増える派遣社員・自殺者、 郵便局や地方切り捨ての政治を

変えてきました。



更新中

福祉の充実をライフワークに、東日本大震災の復興に全力で特別養護老人ホーム等の運営に携わった経験から、介護日本のために働く、衆議院議員時代

日 本

未

いたしましたと共に、国

国民

に万

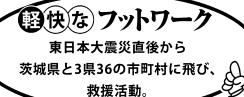
でカ介

取り節に渡った

寄組活医

む

国際交流でもアジア諸国を中





広がる ネットワーク 世界48カ国を訪問。各国で紛争解決の国際 NGOや難民を助ける会でボランティア活動。 スマトラ大津波やハイチ大地震でも 現地に飛び、救援活動

プロフィール

ふじた幸久 ▮検 索ᇲ 1950年 日立市生まれ。日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高・慶應大学卒。

難民を助ける会と国際MRAなどで48ヵ国を訪問、世界各地でボランティア活動。 1996年~衆議院議員当選2回(東京比例区)。民主党国際局長などを務め、対人地雷禁止条約に取り組む。 2007年参議院議員初当選(茨城選挙区)。参議院北朝鮮拉致問題等特別委員長、民主党ネクスト防衛副大臣・ 国際局長、聖学院大学非常勤講師など歴任。

2011年財務副大臣。現在、参議院財政金融委員長、21世紀教育研究所理事、水戸東ライオンズクラブ会員

